

保育所 I C T システムの導入及び利用開始について

1 趣旨

庄原市内の公立保育所において、「子育て環境の整備」の一つとして、保育所等利用者の利便性の確保と保育の質の向上に資するため、保育所 I C T システムを導入し利用を開始します。

2 導入場所

市内、公立保育所（全15施設）

3 導入機器等

保育所 I C T システム 一式
ノートパソコン 22台
タブレット 73台

4 利用開始

令和6年8月19日



5 導入目的

保護者との連絡、園児情報や健診履歴など保育関連業務に特化した I C T システムを導入することで、これまで紙や各保育所独自に管理を行っていた情報の電子化・共通化を行い、市と各保育所、保護者がインターネット上でつながる環境を構築することで、保護者の利便性の向上を図るとともに、保育所での業務の効率化・省力化により園児と向き合う時間を増やすことで、保育の質の向上につなげます。

6 効果

保育所 I C T システムを導入することにより次の効果が期待できます。

（1）保護者との連携強化

紙を介した保護者とのやりとりから、スマートフォン等でのシステム利用により、インターネットを介した細やかな情報提供、保護者との確実なやりとりや関係強化が図れます。

（2）登降園の確実な把握

登降園管理機能により、登園・欠席等の把握を職員間で共有することができ、園児の確実な受渡しにより事故等へのリスク管理が可能となります。

（3）日誌・指導案作成等の効率化

園児が帰宅した後に作成している業務日誌や、入所児ごとの指導案等の作成業務などの保育事務について、システム利用により効率化・省力化を図ることができ、保育士の労働環境の改善が見込まれます。

（4）保育情報の共有による保育サービスの充実

システム内で、家族構成、兄弟姉妹といった情報や、進級後の対応、転所先での園児の状況把握といった様々な情報を一括管理することができ、情報の共有化による迅速な対応等により保育サービスの充実が見込まれます。

7 事業費

(1) 導入費用 令和6年度予算

17,286 千円

【財源】 保育対策総合支援事業補助金（国：基準額内で 1/2）

デジタル技術を活用した中山間地域の生活環境向上事業補助金（県：1/2）

(2) 運用費用 令和6年度予算

5,185 千円（システムサービス利用・保守）

【財源】 一般財源

問い合わせ先

庄原市 生活福祉部 児童福祉課 児童福祉係 担当：森永 電話 0824-73-1192

【保育所ICTシステムの主な機能紹介】



保護者からの連絡

導入期
＜0～3カ月＞

保護者アプリから欠席連絡等を受けることができ、施設側は電話対応やクラスへの伝達等も不要となります。また、欠席情報は出席簿などに自動反映することが可能です。



<保護者のメリット>

- ・都合の良いタイミングで連絡ができる
- ・連絡した内容は家庭内で共有できる



<施設のメリット>

- ・当日朝の電話対応が不要になる
- ・各クラスへ内線、直接などの伝達も不要
- ・デイリーボードや、出席簿へ自動反映

Check Point !

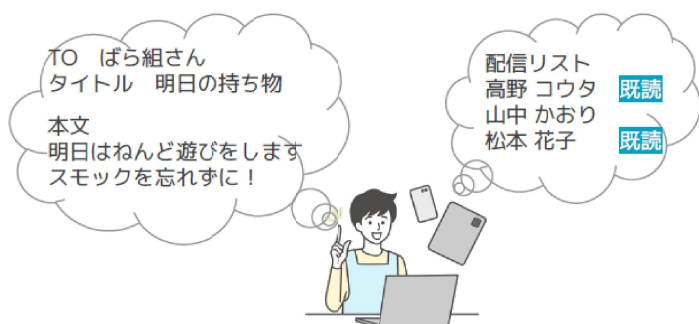
保護者の方々に欠席連絡を確認する時間を伝えておくといいですよ！
(8時、8時半、9時など)



お知らせ一斉配信とは

導入期
＜0～3カ月＞

日々の連絡事項や、緊急連絡など先生から保護者へ連絡をするための機能です。配信後は、保護者の既読・未読の状況を先生方が確認できるようになっています。



<施設のメリット>

- ・印刷・配布作業の削減によって、情報配信までの時間短縮になる
- ・写真や動画、資料添付で情報量を増加できる
- ・配布漏れ・紛失の防止に繋がる



<保護者のメリット>

- ・いつでもどこでも内容を確認できる
- ・紙の管理が不要のため、紛失の防止になる
- ・家庭内での連携がスムーズになる



登降園/入退室管理とは

導入期
＜0～3カ月＞

登園・降園、入室・退室の時間や欠席の情報を記録する機能です。
また、「保護者からの連絡」で届いた内容も自動で連携されます。



＜保護者のメリット＞

- ・ 打刻情報が都度通知される
- ・ 過去の登園時間が確認できる



＜施設のメリット＞

- ・ 時刻の記入間違いがなくなる
- ・ 打刻状況の確認が一目でできる
- ・ アラートにより打刻漏れを検知できる
- ・ 打刻データが他機能に連動され、保育料の自動計算や出席簿の自動作成ができる



連絡帳機能とは

運用期
＜4～6カ月＞

連絡帳を活用することで、より効果的に子どもの様子を保護者と共有することができます。



＜施設のメリット＞

- ・ 保護者から送信された家庭での子どもの様子や健康情報が一覧で確認・把握しやすい。
- ・ 写真等を使ってより正確に簡単に子どもの様子を伝えることができる
- ・ 紙の連絡帳の管理がなくなり、端末ですぐに確認・記録ができる。



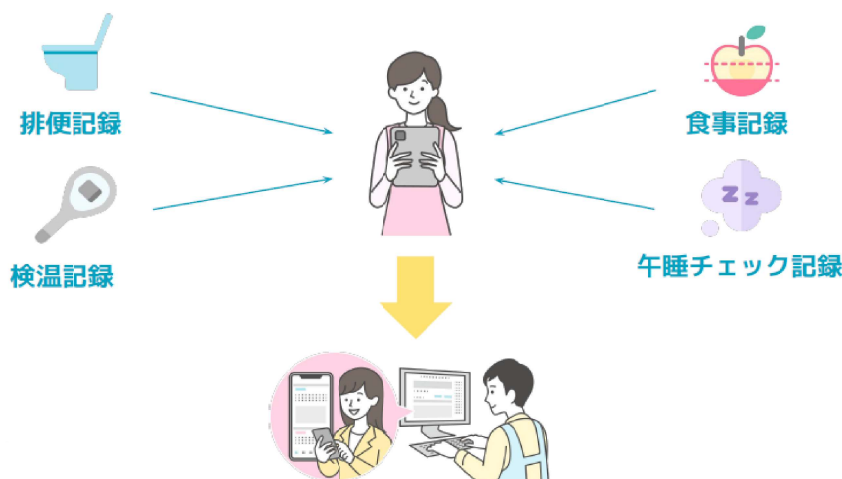
＜保護者のメリット＞

- ・ 家族それぞれが同じ連絡帳の内容をいつでもどこでも確認できる
- ・ アプリで入力するため、朝の準備の合間や移動中などのすきま時間に簡単に入力ができる
- ・ 家に置き忘れたり紛失するなどの心配がない

健康・食事チェック機能とは

運用期
＜4～6カ月＞

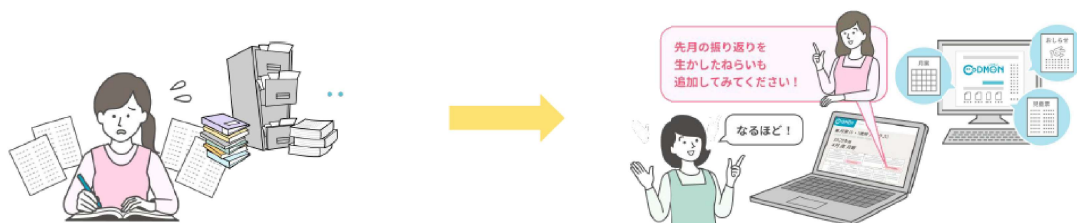
健康・食事チェックでは当日の園児/児童の検温、午睡、排便、食事を記録することができます。記録内容は連絡帳の下書きへ自動連携され、転記なしで保護者にその日の園児/児童の様子を伝えることができます。



帳票管理とは

活用期,発展期
＜7カ月目～＞

保育計画の作成から保管まで一連作業をスムーズにすることが可能です。手書きの手間を軽減だけでなく、過去の指導案の参照や転記作業の軽減、デジタル監査対応などにより省力化に繋げることが可能です。



計画	記録	振り返り	保管
・ 指導案の文例引用での作業効率化 ・ 計画の作成～承認まで同様の画面で対応可能	・ 全体、年間計画、月案などの計画に対する活動の記録	・ 自己評価や他の職員も交えた振り返りが可能	・ 指導案の記録をペーパーレスにて一元管理 ・ デジタル監査の実施

保育ドキュメンテーションとは

活用期、発展期
＜7カ月目～＞

日々の活動の記録を作成して、保護者アプリに配信したり、掲示物を作成することができる機能です。また、日々の計画と振り返りを行いながら、子どもの「今」に注目した週案を作成できます。



＜施設のメリット＞

- ・入力項目に沿って記入していくことで作成経験の少ない人でも一定の質でドキュメンテーションを作成できる
- ・他機能との連動により、業務を増やさずに取り組める



＜保護者のメリット＞

- ・保護者アプリで施設での保育内容が楽しく確認できる

保育ドキュメンテーション 多機能との連動

活用期、発展期
＜7カ月目～＞

日々の記録を作成することで、1つの記録から他の機能に自動連携ができるため、それぞれの機能にて、何度も同じことを書いたり、個別に作業をする手間がなくなります。

日々の記録

且誌

週日案

連絡帳

掲示物

令和6年度「庄原市二十歳を祝う会」の実施について

1 趣旨

庄原市として、二十歳を迎え大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い、励まし、大人としての自覚を促すことを目的として、庄原市二十歳を祝う会を実施します。

2 日時・会場

日時：令和6年8月15日（木）受付 9時30分～ 式典 10時～（12時終了予定）

会場：庄原市民会館 大ホール

3 主催

庄原市・庄原市教育委員会

4 内容等

（1）対象者

平成16年4月2日～平成17年4月1日までの間に生まれた、庄原市内在住者又は庄原市出身者（7月31日現在の出席予定者：291人）

（2）来賓

衆議院議員（小島敏文 様、佐藤公治 様）

広島県議会議員（小林秀矩 様）

庄原市議会議長 ほか

（3）内容

① 式典（30分程度） 10時～10時30分

- ・ 開式のことば
- ・ 国歌斉唱
- ・ 市長式辞
- ・ 記念品及び花束贈呈
- ・ 来賓祝辞
- ・ 来賓紹介
- ・ 祝電披露
- ・ 謝辞
- ・ 閉式のことば

② 記念行事（60分程度） 10時30分～11時30分

合唱（15分程度） 卒業年度（令和元年）の中学校合唱コンクールの課題曲

記念講演（45分程度）

講 師：シンガーソングライター「HIPPY」

テーマ：二十歳の方々へ向けたメッセージ

③ 記念撮影（30分程度） 11時30分～12時



※写真の二次利用はご遠慮ください

5 その他

マスク着用については、個人の主体的な選択を尊重しますが、広島県より新型コロナ医療ひっ迫警報が発令されていることから着用を推奨します。

問い合わせ先

庄原市 教育委員会 教育部 生涯学習課 生涯学習係 担当：原田 電話：0824-73-1188

庄原ファンクラブ 20 歳のお祝い・応援企画について

1 趣旨

市では、庄原ファンの獲得、ファンと市民によるにぎわいづくりにより、関係人口の創出を図ることを目的として、「庄原ファンクラブ」を設置しています。

「知ってもらい」、「来てもらい」、「選んでもらう」流れをつくることにより、庄原ファンの獲得、庄原ファン同士・ファンと市民の関係を深めることをめざして、体験・交流イベントを開催しています。

若者（庄原市二十歳を祝う会参加者）を対象とする今回の企画をきっかけに、庄原ファンクラブの取組みに興味を持ってもらい、会員登録につなげようとするものです。

2 庄原ファンクラブの会員数 （令和6年8月4日時点）

2,209人 【内訳】市内848人、市外1,361人

※若者（18歳～29歳）の会員数 282人（全体の12.8%）



庄原ファンクラブ会員証

3 イベントの概要

「庄原市二十歳を祝う会」の流れで ランチ同窓会

～祝う会が終わったら、久しぶりに会った同級生ともう少しおしゃべりしませんか～

開催日時：令和6年8月15日（木） 12時～15時（貸切時間・出入り自由）

場 所：庄原グランドホテル 3F宴会場（庄原市西本町二丁目16番5号）

内 容：会場内で軽食を食べながら、同級生のみなさんと自由に過ごしていただきます。

参 加 費：庄原ファンクラブ会員特別価格 1,000円（会員以外の実費2,500円負担）

同時開催 一般社団法人庄原青年会議所とのコラボ企画

あの時のタイムカプセル開封！『未来のわたしへ贈り物～再会～』

開催日時：令和6年8月15日（木） 13時～

場 所：庄原グランドホテル 3F宴会場（ランチ同窓会と同会場）

内 容：10年前、小学4年生の時に埋めたタイムカプセルを小学校ごとに開封します。

4 その他

庄原ファンクラブ今後のイベント（予定）

- | | |
|--------------------------|-----------|
| ○トマト農園（収穫作業等）：高野町 | 9月7日（土） |
| ○若者限定（10代・20代）交流イベント：口和町 | 9月8日（日） |
| ○庄原の秋バスツアー（調整中） | 10月19日（土） |

問い合わせ先

庄原ファンクラブ事務局

庄原市 企画振興部 いちばんづくり課 いちばんづくり係

担当：関・岡原 電話（0824）73-1278 メール：ichiban@city.shobara.lg.jp



庄原ファンクラブ HP



庄原ファンクラブ インスタ



庄原ファンクラブ 入会フォーム

至学館大学連携事業「越智久美子ゼミナール庄原合宿」の実施について

1 趣旨

本市と至学館大学は、令和5年6月7日に締結した「庄原市と至学館大学との包括連携に関する協定書」に基づき、「地域振興」「教育、文化及びスポーツの振興」「健康づくり」等に関する連携事業に取り組んでいます。

この度、この連携事業の一環として、越智 久美子 准教授（健康スポーツ科学科）と同准教授のゼミナール生（至学館大学学生）25名が2泊3日の日程で本市を訪れ、ゼミ合宿を行います。

合宿は、ゼミ生が自ら地域に出向き、庄原の名所や観光スポットを巡るほか、地域住民や子どもたちとの交流を通じ、庄原の魅力を感じるとともに、地域課題に向き合う探求型の実習内容となっています。

この活動を通じて、本市と至学館大学、相互間の交流促進を図るとともに、学生自身が関係人口となり、地域活性化や地域振興に寄与することが期待されます。

2 ゼミ合宿実施日

令和6年8月26日（月）～8月28日（水）【2泊3日】

3 ゼミ合宿概要（予定）

（1）参加者

氏名	所属・役職	備考
越智 久美子（オチ クミコ）	健康スポーツ科学科 准教授	
江口 裕也（エグチ ユウヤ）	経営管理局秘書・広報室 主任	
至学館大学学生 25人	越智ゼミナール	男子学生16人/女子学生9人

（2）行程

日程・時間		行 程
1日目 (26日)	16:00	庄原市役所着
	16:10～16:30	オリエンテーション（市概況・行程説明）
	16:30～17:30	市内見学
	18:20	かさべるで着 夕食・宿泊
2日目 (27日)	8:30	かさべるで発
	9:30～17:00 (班行動)	【登山班】 熊野神社→比婆山登山→かさべるで
		【芸備線班】 市内散策→備後庄原駅→東城駅→かさべるで
		【東城街中散策班】 東城小児童クラブ→街中散策→かさべるで
	17:30	かさべるで着 夕食・宿泊
3日目 (28日)	8:30	かさべるで発
	9:50～11:50	帝釈峡着・雄橋視察
	12:00	帝釈峡発

4 その他

- ・行程の時間は状況によって前後、または変更する場合があります
- ・参加者が市内を移動する際の交通手段は、市が手配します
- ・取材をご希望の際は、下記担当者までお問合せください

問い合わせ先

庄原市 企画振興部 いちばんづくり課 いちばんづくり係

担当：世良・下山 電話（0824）73-1278 E-mail：ichiban@city.shobara.lg.jp

令和6年度「庄原市戦没者追悼式並びに平和祈念式典」実施について

1 趣旨

本市の戦没者に哀悼の意を表すとともに、恒久平和を祈念するため、市民参加の追悼式並びに平和祈念式典を行います。

全市民が参加できるよう宗教的儀式を伴わず、戦没者を追悼し、恒久平和を祈念する簡素で心のこもったものとします。

2 日時・会場

日時：令和6年8月21日（水）受付9時～ 開式10時～（閉式12時予定）

会場：庄原市民会館 大ホール

3 主催

庄原市

4 共催

庄原市自治振興区連合会

庄原市社会福祉協議会

庄原市戦没者遺族会

庄原市教育委員会

5 後援

庄原市民生委員児童委員協議会

庄原市老人クラブ連合会

庄原市女性団体連絡協議会

庄原青年会議所

庄原市小学校長会

庄原市中学校長会

6 内容等

- | | |
|------------------|----------------|
| ① 開式の辞 | ⑧ 平和の誓い（総領中学校） |
| ② 国歌斉唱 | ⑨ 児童合唱（板橋小学校） |
| ③ 式辞 | ⑩ 献花 |
| ④ 黙祷 | ⑪ 電報披露 |
| ⑤ 追悼の辞 | ⑫ 朗読（口和本の会） |
| ⑥ 奉呈 | ⑬ 吹奏楽演奏（庄原中学校） |
| ⑦ 追悼吟詠（関西吟詩文化協会） | ⑭ 閉式の辞 |

7 その他

市が主催するので、お供えなどは一切受けしないこととします。

なお、マスク着用については、個人の主体的な選択を尊重しますが、広島県より新型コロナ医療ひっ迫警報が発令されていることから着用を推奨します。

問い合わせ先

庄原市 生活福祉部 社会福祉課 社会福祉係 担当：麻田 電話 0824-73-1153